

「花いっぱいプロジェクト」は西益津地区花いっぱいクラブのリーダー原田さんにご指導いただきながら活動しています。

主な活動は、花壇の水やり、草取り、苗の植え付けです。時には、伸びきった花をジョキジョキと大きなハサミで剪定することもあります。一時間程の活動ですが、特に夏休みの水やりは汗びっしょり。ランニングしてきたのと同じくらいの運動量なのではないかと感じる程です。こんなに大変な活動なのに、生徒に大人気！今年も八〇人程の登録者がいます。なぜこんなに人気なのか？アンケート結果や、一緒に活動した生徒の声から、その人気の理由に迫ります。



人気の理由①
地域の方と活動できた！という実感

原田さんご夫妻をはじめ、花いっぱいクラブの皆さんと一緒に活動する中で、作業の仕方を教えてもらうだけでなく、お話も弾みます。西高の卒業生という先輩からは、女子高時代のお話を聞くこともできました。授業は大学並みに難しい内容だったけれど、学校の中はいつもお花が飾られてい

いにおいだったそうですよ。(先輩談)
交流はそれだけではありません。実は、通り沿いのお宅や事業所がご厚意でお水を使わせてくださっているのです。緊張しながら「お水ください」と言いに行った生徒たちが、お礼を言って嬉しそうに返ってくる時の顔はたまらなくかわいい。
「お水貸してくれたいー!」「ゼロ円食堂みたい!」「みんな優しいねえ。地域の人って繋がっているね。」「私、このこと受験の面接で言おうかな。」などなど。人の優しさに触れる瞬間なのです。

人気の理由③
土に触れたり、草花に触れたり、作業が楽しくて癒されるのです!

原田さんたちと一緒に、太陽を浴びて、草木に触れたり、土に触れたり、生徒が虫やミズにギャー!と言うのを笑ったりしながら草花のお世話をする作業はとにかく癒される時間です。

生徒に一番人気の作業はこのポンプ!水やりの途中の畑で借りています。みんな、疲れていてもこのポンプは「やりたーい」と駆けつけます。となりのトトロのさつきちゃんもメイちゃんになった気分水汲みを楽しみます。



人気の理由③
原田さんご夫妻のお人柄

花いっぱいプロジェクトの人気の理由は、これなしでは語れませんね。とにかく元気な原田さんと、物静かで優しいご主人。もともと二人はお花のお仕事をしていたのかお尋ねしてみると、「全く違いますよ。」と笑っていました。以前から道路の花壇が寂しいと感じていた原田さんは、お仕事を御退職後、市役所に自ら相談に行き、『花いっぱいクラブ』を立ち上げたそうです。そんな奥様の頑張りを見て、ご主人も一緒にお花のことを覚えて、ご夫婦で私たちの御指導に当た

手は土で、爪の中まで真っ黒のごわごわになってしまいう日もありますが、心は真っ白のふわふわになります

おしゃべりがはずむメンバーの日も、黙々と作業するメンバーの日も、作業が一段落した時に、ふっと目が合うとみんなにっこり。一時間程の作業が終わり、「ありがとうございました。」の挨拶の時には一緒に作業した仲間、という一体感が生まれています。

私自身、作業後はなんだかとても優しい気持ちになります。「みんなありがとう!」という気持ちでいっぱいになって、「気を付けて帰ってねー!」と大きな声で、夕日に背を向けていつまでも手を振ってしまうことも。この優しさは、草花から頂いているのか、生徒や原田さんたちから頂いているのか。とにかく癒されます。疲れている時こそ欲しい、癒しの時間になっています。



元気いっぱい指導力抜群の原田さん

てくださっています。原田さんは、以前に西益津地区のスポーツ少年団のコーチをなさっていたこともあるそうで、花いっぱいプロジェクトの参加者には、教え子の生徒も多くのようです。



人気の理由④
誰かの役に立っているという実感!

生徒アンケートで、コミュニティ・スクールに参加した理由を聞いたところ、第一位が「ボランティア活動に参加したいから」(28%)でした。また、自由記述の欄では、「登下校の時に花がきれいに咲いて嬉しくなった。」「地域の方から、花がきれいで嬉しいと声を掛けてもらって嬉しかった。」「自然と笑顔になった。」「地域の役に立つことができて嬉しい。」等の声がありました。

コミュニティ・スクール『花いっぱいプロジェクト』が始まったのは、地域の皆さんからの要望によるものです。原田さんが「地域をきれいにしてみんなが気持ちよく過ごせるまちにしたい」という思いで立ち上げた花いっぱいクラブのメンバーも高齢の方が多く、体力的に厳しいことからリタイアされる方もいらっしゃって、年々メンバーが少なくなっている現状です。そのような中で、藤枝西校生が元気にこの活動に参加してくれることは大変ありがたいのだと、メンバーの方からお聞きすることがありました。いえいえ、感謝したいのはこちらの方です、と心底思います。実は先日、生徒には内緒ですが、原田さんから相談されたことがあります。「生徒の皆さんに、何も御礼ができないからプレゼントを作ってみるんだけど、こんなのかな。」もう、素敵すぎます、原田さん♡お互いにありがたうの花が咲く花いっぱいプロジェクトなのでした。

